

# 春のBioAssayキャンペーン!!

## BioAssay関連製品に



ご好評をいただいております「ELISA kit関連製品 & Recombinant Proteins製品キャンペーン」に今回は **LEGENDplex™シリーズ製品** を加えた「BioAssayキャンペーン」を実施させていただきます!!

本3製品群には細胞あるいは動物を用いたご実験上 関連性のあるアイテムが多種ございます。特にLEGENDplex™キットは、細胞から分泌される複数の液性因子を一度に定量できるマルチビーズアッセイキットであり、培養上清や血清、血漿を対象サンプルとしてご利用いただけ、また定量・測定環境については、日頃ご利用のフローサイトメーターで測定いただける利便性の高いキットになります。マルチアッセイとプレートリーダーを用いた相関性実験にも多用いただける事と存じますので、この機会にぜひご検討ください!

## ELISA kit製品、Recombinant Proteins製品 LEGENDplex™製品(kit製品)がおトクにご購入できます!

キャンペーン期間：2022年5月9日(月)～6月30日(木) (弊社受注分まで)

対象日：上記期間中のすべての日程

対象のお客様：すべてのお客様

対象製品：ELISA kit製品、Recombinant Proteins製品、LEGENDplex™製品(kit製品のみ対象)  
\*バルク・カスタム製品、GMPシリーズ製品は対象外になります

キャンペーン内容：対象製品をディスカウント! 2種以上同時のご購入でさらにお得に!

プラン① 1種(1個)ご購入の場合(種類、サイズ問わず)

⇒カタログ価格の **45% off** にてご購入いただけます

プラン② 2種以上(または同一製品を2個でも可)同時ご購入の場合(種類、サイズ問わず)

⇒カタログ価格の **50% off** にてご購入いただけます

### 《ご購入例》

プラン①

574002 Recombinant Human IL-4 (carrier-free) 10ug カタログ価格22,500円を  
**1種ご購入の場合⇒45% off適用**で12,375円にてご提供

プラン②

741028 LEGENDplex™ HU Th Cytokine Panel (12-plex) w/ VbP V02 カタログ価格280,000円と  
430301 ELISA MAX™ Standard Set Human IL-4 5 plates カタログ価格45,500円の  
**2種同時ご購入の場合⇒50% off適用**で162,750円にてご提供

\*表示価格は税別です

## LEGENDplex™とは?

1つのサンプルから多項目の可溶性タンパク質を同時に定量できるフローサイトメーター用ビーズアッセイキットです。APC, PEを測定可能なFCMを使って、溶液中のサイトカインなどのタンパク質を最大13項目まで同時に測定・定量することが可能です。詳しい製品情報については下記にアクセスください!

<https://www.biolegend.com/ja-jp/legendplex>



【CITE-seq用オリゴヌクレオチド標識抗体 TotalSeq™ を用いた  
ユーザーウェビナー開催のご案内】演題：『マルチオミクスシングルセル解析が切り拓く  
病態解析研究の新領域』

- 日 時 : 2022年6月16日 (木) 14:00~15:00
- 開催方法 : ウェブ会議システム Zoom
- 使用言語 : 日本語
- 費 用 : 無料
- 対 象 : CITE-seq、TotalSeq™にご興味をお持ちの方
- 演 者 : 古屋 淳史 先生

国立がん研究センター 研究所 分子腫瘍学分野 主任研究員

**要旨：**がんは発症に至るまでの長い期間において、がん化に至る細胞自身のみならず免疫微小環境にも経時的、空間的な変化を生じさせることによって、多様で不均一な状態を作り出していると考えられてきたが、近年のシングルセル遺伝子発現解析技術の発展によって、その全体像が明らかになってきた。我々は、オリゴヌクレオチドバーコードで標識した100種類を超える細胞表面マーカーに対する抗体を用いたマルチオミクスシングルセル解析技術を駆使することによって、HTLV-1感染を原因とする成人T細胞白血病リンパ腫(Adult T-cell leukemia/lymphoma, ATL)の病態解析を行った。このマルチオミクスシングルセル解析によって、腫瘍細胞や免疫微小環境の正確なクラスタリングのみならず、非腫瘍性CD4陽性T細胞についても、HTLV-1非感染細胞と感染細胞の分類をウイルス由来mRNAの発現によって明確に定義することで、新規のHTLV-1感染マーカーを同定することに成功した。さらに、非腫瘍性HTLV-1感染CD4陽性T細胞の中で、既にクローン性に増殖している前がん細胞を同定することによって、感染から腫瘍化に至るまでの遺伝子発現プロファイルの変化を正確に描写し、HTLV-1ウイルスによる多段階発がん分子機構を明らかにした。このような感染・腫瘍細胞を中心とした解析以外にも、腫瘍細胞から免疫微小環境への免疫チェックポイント分子のひとつであるPD-L1タンパク質の移行による腫瘍免疫からの回避機構や、同一分子におけるmRNAとタンパク質の発現比較による遺伝子発現制御機構解析研究の新たな展開など、マルチオミクスシングルセル解析技術によって切り拓かれる新たな病態解析研究について自験例を中心に紹介する。

## ウェビナー申し込みページ

[https://www2.digital-biology.co.jp/2022-06-16/BioLegend\\_TotalSeq\\_Webinar](https://www2.digital-biology.co.jp/2022-06-16/BioLegend_TotalSeq_Webinar)

## &lt;製造元&gt;

BioLegend, Inc  
8999 BioLegend Way, San Diego, CA  
92121, USA  
Mail : supportjp@biolegend.com  
URL : <https://www.biolegend.com/ja-jp>

 @BioLegendJP<https://twitter.com/BioLegendJP>

## &lt;輸入・販売元&gt;

トミーデジタルバイオロジー(株)  
〒112-0002  
東京都文京区小石川1-1-17  
日本生命春日駅前ビル 3階  
Tel : 03-6240-0843  
Mail : support@digital-biology.co.jp

@TOMY\_Digital

[https://twitter.com/TOMY\\_Digital](https://twitter.com/TOMY_Digital)